# 令和6年度 大阪狭山市公の施設の指定管理者 評価結果表

施設名	大阪狭山市立公民館
指定管理者	アクティオ株式会社
指定期間	令和2年4月1日~令和7年3月31日(5年間)
所管部署名	教育部 生涯学習グループ
指定管理料	74,365,465円(令和6年度決算額)

# 1. 指定管理の概要

### (1)指定管理施設の概要

所 在 地	大阪狭山市今熊1丁目106番地
事業内容	実際生活に即する教育、学術及び文化に対する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とし、貸館事業のほか、プラネタリウム投影、各種講座、定期イベントを行う。
施設内容	児童室、工作室、調理実習室、多目的室、展示フロア、茶道室、和室、プラネタリウム、集会室1・2、大集会室、講習室、会議室1・2、赤ちゃんの駅、トイレ(男女各2ヶ所、多目的トイレ1ヶ所)

### (2)指定管理者の概要

団体名アク	フティオ株式会社
所 在 地 東京	京都目黒区東山1丁目5番4号 KDX 中目黒ビル6階
• 慎 • 慎 • 文 • 转 • *	旨定管理者制度に基づく公の施設の管理委託 美術館、博物館等文化施設の案内、受付、誘導等運営に関する請負業務 轉覧会、展覧会、展示会、見本市、各種会議等の調査、企画立案、実施 運営 部市計画、都市再開発、緑化工事の設計監理の受託業務 文化、スポーツなどの催事の企画、制作並びにその運営と実施 高品開発及びその販売促進に関する企画と実施 寺定労働者の派遣及び一般労働者の派遣業務 る品の販売のための企業内社員教育及び訓練の企画と実施 可刷物、書籍、出版物の企画サービス並びに販売等

### 2. 評価の結果

	評価点			
	一次評価	二次評価		
□ 項 日 □	指定管理者	(市の評価)		
	の自己評価			
1. 市民の平等利用、サービス向上、利用促進について				
(1)市民の平等利用、サービスの質の維持・向上について	Ω	4		
(2)施設の利用促進について	5	5		
2. 適正な管理運営について				
(1)管理運営の実施状況について	4	4		
(2)安全対策、危機管理体制について	3	3		
3. 管理経費の縮減等について				
(1)指定管理に係る費用について	3	3		
(2)経費の縮減に向けた創意工夫について	3	3		
4. 課題への対応について				
(1)提案内容や改善すべき点への対応について	4	5		
合 計	25	27		
【総合評価】	А	А		

### 3.「2」における評価の理由

## 指定管理者 の自己評価

#### 優れていた点

- 「放課後☆公民館」「よりどころ in こうみんかん」といった取組みを通して、公民館を地域に開き、施設利用者だけでなく、こどもから大人まで誰もが利用できる施設であること、そしてその場が、居心地が良い場であるように努め、日常的に、子どもたちが集まる活気ある公民館を実践することができた。
- 社会的背景を鑑みながら、事業企画を行い、公民館単独で実施するばかりでなく、関係機関や市民団体、高校等、様々な連携先と協働できたことで、幅広いテーマ、対象者に対して、年間を通して事業を行うことができた。
- 「はばたきフェスタ」「新春こどもまつり」「わくフェス」「ふれあい ライブ」、「持込企画講座」を通して、関わる団体、市民が主体的に"や ってみたい"を実現できるよう機会づくり、環境づくりを工夫すること ができた。
- ・こども達に対しても、「こどもだけのキッズフリーマーケット」「イベントをつくろう」「Let's ぴよぴよ vol.1」などを通して、自ら考え工夫し、やってみたいをやってみる機会を提供することができた。
- 公民館の特徴であるプラネタリウムをより一層活用し、「通常プラネタ リウム」だけでなく、ニーズに応じた「リクエストプラネタリウム」、

そして、ターゲット層を工夫した「幼児プラネタリウム」「星空解説」「プラネタリウム・アラモード」など積極的に行い、こどもから高齢者、 障害者の方など多様な方々にプラネタリウムを観賞頂けた。

- 高校、小学校との連携だけでなく、中学校との連携も行うことができた。
- ・施設運営では、安全に、そして気持ちよく施設を利用して頂けるように 努め、事故などなく、1年を終えることができた。
- ・窓口対応、電話対応については、利用者の意見、要望に対し、迅速に対応することができ、アンケート結果においても好評価を頂いた。
- ・新予約システム導入時、トラブル等なく、施設利用者のみなさんがスム ーズ活用できるよう工夫し、対応することができた。

#### 改善すべき点

- ・ 改善点ではないが、高校、小学校、中学校と連携ができてきている中、 市内に一つしかない公民館として、より多くの学校との連携が図れる公 民館を目指す。
- ・ 老朽化が進む中、今しばらく建物の活用が続くことを踏まえ、安全面の 点検等を徹底し、今後も安全に安心して使用できるよう管理に努める。

#### 提案内容、前年度の改善すべき点への対応

- 11 人の職員で手分けをしながら、一つ一つの事業について、丁寧に取り組み、目的に沿ったより良い機会を多くつくることができた。
- •「こどもまんなか」社会の実現に向けて、啓発としての講座だけでなく、 子ども自身が主体となって、チカラを発揮する機会を多くつくることが できた。
- ・普通救命講習を職員全員で受講し、誰もが応急処置を行えるよう、再確認を行った。

#### 市の評価

#### 優れていた点

- ・空き室や共有スペースを地域の居場所として有効活用し、「放課後☆公 民館」や「よりどころ in こうみんかん」におけるこども食堂の実施など、 多様な世代が集える場を着実に育てることができていること。
- ・社会教育施設としての役割を十分に発揮し、地域のシーズとニーズを的確に捉えた多彩な事業を、市民や団体と協働して企画・実現していること。また主体的な市民参画を促しながら、学びと実践の機会をうまく創り出し、地域のつながりを着実に広げていること。
- ・公平・平等な利用を徹底するため、関係機関との連携を図りながら、一人ひとりに丁寧に配慮されたこと。また事案を職員間で検証し、共通認識を持って対応を進める姿勢は、安定したサービス提供につなげていること。

#### 改善すべき点

一部実施に至らなかった事業について原因を整理し、時期や内容の見直 しなど工夫を重ねることで、より多くの企画が実現できることを期待す る。 提案内容、前年度の改善すべき点への対応

- ・どの事業も目的に沿って丁寧に作り込み、地域や社会のテーマに応じた 内容で実施できた点を高く評価する。特に"こどもまんなか"社会を意 識し、子どもたち自身が主体となれる場や学びの機会を創り出せてお り、非常に有意義な取組みがなされていた。
- ・一部に実施に至らなかった事業はあったものの、状況に応じた工夫と柔軟な対応により、多くの市民や子どもたちが主体的に関わり、活躍できる機会を生み出している点は大いに評価できる。また、「はばたきフェスタ」や「新春こどもまつり 2025」などを通じ、既存の団体との連携に加え、新たな連携の申し出にも積極的に応じることで、さらなる多世代交流と市民参画の場を確保することができていた。